

平成21年度 標茶町病院事業会計決算審査意見

第1 審査の概要

1 審査の対象

平成21年度標茶町病院事業会計決算

2 審査の期間

平成22年6月23日

3 審査の書類

(1) 決算報告書

(2) 財務諸表

ア 損益計算書

イ 剰余金計算書

ウ 欠損金処理計算書

エ 貸借対照表

(3) 附属書類

ア 事業報告書

イ 収益費用明細書

ウ 固定資産明細書

エ 企業債明細書

4 審査の方法

審査にあたっては、送付を受けた決算報告書、財務諸表及び事業報告書等の附属書類について、関係諸帳簿の照合とともに、関係法令に準拠して作成され、当事業の経営成績並びに財政状況を適正に表示されているか否か、予算執行の適否等についても内容説明を求め審査を実施した。

第2 審査の結果

審査に付された決算報告書、財務諸表等は、関係法令に準拠して作成されており、決算の諸計数はいずれも正確であるとともに、平成22年3月31日現在における財政状況及び経営成績を適正に表示されているものと認められた。

財務事務については、総体として適正に執行されたものと認められる。

審査結果の概要は以下のとおりである。

1 予算執行状況

本年度の予算執行状況は次表のとおりである。

(1) 収益的収入及び支出

収益的収支の状況

(単位：円・%)

区 分	予 算 額	決 算 額	執行率		予算額に比べ決算額の増減及び不用額	
			H21 年度	H20 年度		
収 入	医業収益	672,885,000	(672,642,722) 670,613,456	(100.0) 99.7	(103.1) 102.8	(△242,278) △2,271,544
	入院収益	424,000,000	(416,172,263) 416,171,163	(98.2) 98.2	(106.1) 106.1	(△7,827,737) △7,828,837
	外来収益	200,900,000	(207,308,586) 207,267,147	(103.2) 103.2	(96.7) 96.7	(6,408,586) 6,367,147
	その他医業収益	47,985,000	(49,161,873) 47,175,146	(102.5) 98.3	(107.2) 102.6	(1,176,873) △809,854
	医業外収益	432,848,000	(414,860,775) 414,665,791	(95.8) 95.8	(96.5) 96.5	(△17,987,225) △18,182,209
	受取利息配当金	5,210,000	(5,230,000) 5,230,000	(100.4) 100.4	(100.7) 100.7	(20,000) 20,000
	他会計補助金	137,529,000	(124,854,000) 124,854,000	(90.8) 90.8	(95.5) 95.5	(△12,675,000) △12,675,000
	他会計負担金	281,955,000	(278,630,000) 278,630,000	(98.8) 98.8	(98.7) 98.7	(△3,325,000) △3,325,000
	患者外給食収益	3,780,000	(2,357,495) 2,245,233	(62.4) 59.4	(65.2) 62.1	(△1,422,505) △1,534,767
	その他医業外収益	4,374,000	(3,789,280) 3,706,558	(86.6) 84.7	(46.0) 44.9	(△584,720) △667,442
収入合計	1,105,733,000	(1,087,503,497) 1,085,279,247	(98.4) 98.2	(100.3) 100.1	(△18,229,503) △20,453,753	
支 出	医業費用	1,044,235,000	(1,010,717,993) 998,781,581	(96.8) 95.6	(97.5) 96.3	(33,517,007) 45,453,419
	給与費	702,190,000	(684,334,276) 684,159,200	(97.5) 97.4	(98.2) 98.2	(17,855,724) 18,030,800
	材料費	110,800,000	(103,348,308) 98,426,960	(93.3) 88.8	(94.2) 89.7	(7,451,692) 12,373,040
	経 費	151,722,000	(144,401,802) 137,747,279	(95.2) 90.8	(95.5) 91.1	(7,320,198) 13,974,721
	減価償却費	72,593,000	(72,592,549) 72,592,549	(100.0) 100.0	(100.0) 100.0	(451) 451
	資産減耗費	1,550,000	(1,605,209) 1,605,209	(103.6) 103.6	(98.6) 98.6	(△55,209) △55,209
	研究研修費	5,380,000	(4,435,849) 4,250,384	(82.5) 79.0	(86.2) 82.4	(944,151) 1,129,616
	医業外費用	60,998,000	(59,739,485) 70,285,597	(97.9) 115.2	(99.4) 117.9	(1,258,515) △9,287,597
	支払利息及び企業債取扱諸費	56,100,000	(56,099,065) 56,099,065	(100.0) 100.0	(100.0) 100.0	(935) 935
	患者外給食材料費	2,950,000	(1,813,000) 1,726,666	(61.5) 58.5	(72.0) 68.5	(1,137,000) 1,223,334
	消費税	1,232,000	(1,112,000) 1,112,000	(90.3) 90.3	(100.0) 100.0	(120,000) 120,000
	雑損失	716,000	(715,420) 11,347,866	(99.9) 1,584.9	(514.3) 12,321.3	(580) △10,631,866
	予備費	500,000	—	—	—	(500,000) 500,000
支出合計	1,105,733,000	(1,070,457,478) 1,069,067,178	(96.8) 96.7	(97.5) 97.5	(35,275,522) 36,665,822	
(差引額) 当年度純利益	—	(17,046,019) 16,212,069	—	—	—	

<注>：上段（ ）内の数値並びに割合は消費税込みの金額

本年度の予算執行状況は、収入においては予算額 1,105,733,000 円に対し、決算額は 1,087,503,497 円、執行率 98.4%で、予算額に対し差引 18,229,503 円の減となっている。

支出については予算額 1,105,733,000 円に対し、決算額は 1,070,457,478 円で、執行率は 96.8%である。

不用額 35,275,522 円の内訳は、医業費用では職員給与費、材料費、経費等で 33,517,007 円、医業外費用が 1,258,515 円、予備費は 500,000 円となっている。

(2) 資本的収入及び支出

収入においては、予算額 20,000 円に対し決算額は 0 円である。

支出については、予算額 109,402,000 円に対し、決算額は 106,784,346 円で執行率は 97.6%である。支出額に対し収入額が 106,784,346 円不足しているが、この不足額は、過年度分損益勘定留保資金 106,784,346 円で補填されている。

支出の内容は、建設改良費 17,512,950 円 企業債償還金が 79,249,396 円 その他固定負債償還金 10,022,000 円となっている。

資本的収支の状況

(単位：円・%)

区 分	予算額	決算額	執行率		予算に比べ決算額の増減及び不用額
			H21 年度	H20 年度	
収 入					
固定資産売却代金	20,000	(0)	(0.0)	(0.0)	(△20,000)
		0	0.0	0.0	△20,000
資本的収入合計	20,000	(0)	(0.0)	(0.0)	(△20,000)
		0	0.0	0.0	△20,000
支 出					
建設改良費	20,130,000	(17,512,950)	(87.0)	(94.8)	(2,617,050)
		16,679,000	82.9	90.3	3,451,000
企業債償還金	79,250,000	(79,249,396)	(100.0)	(100.0)	(604)
		79,249,396	100.0	100.0	604
その他固定負債償還金	10,022,000	(10,022,000)	(100.0)	(100.0)	(0)
		10,022,000	100.0	100.0	0
資本的支出合計	109,402,000	(106,784,346)	(97.6)	(98.0)	(2,617,654)
		105,950,396	96.8	96.3	3,451,604
差引額	—	(△106,784,346)	—	—	—
		△105,950,396			

<注>：上段（ ）内の数値は消費税込みの金額

(3) その他の予算事項

地方公営企業法施行令第17条に規定する、予算に係る主な事項の執行状況は次のとおりである。

ア 起債の利率及び償還の方法は、予算に定められた範囲で執行されている。

なお、本年度において企業債は発行されていない。

イ 議会の議決を経なければ流用することのできない経費は、職員給与費 702,190,000 円、交際費 1,500,000 円であるが、いずれも予算の範囲内で執行されている。

ウ 他会計からの繰入金

一般会計から補助、負担をうける予算金額 419,484,000 円に対し、決算額は 403,484,000 円で、いずれも予算の範囲内で執行されている。

2 経営状況

(1) 経営成績

損益計算書に示されているとおり（記述並びに図表の数値は消費税抜きの金額で表示しています。）本年度の総収益は 1,085,279,247 円、総費用 1,069,067,178 円で純利益 16,212,069 円を計上している。

収益、費用を前年度と比較すると、総収益は 855,100 円の増、総費用も 12,611,570 円の増となったが、純利益は前年度より 11,756,470 円の減となっている。医業収支でみると収益 670,613,456 円に対し費用は 998,781,581 円で、差引 328,168,125 円の医業収益不足となる。

当年度未処理欠損金は、前年度繰越欠損金に本年度純利益が加算され 42,806,863 円となっている。

なお、経営成績及び主な利益指標の推移は次のとおりである。

経営成績の推移

(単位：円・%)

区分	平成 21 年度	平成 20 年度	平成 19 年度	平成 18 年度	平成 17 年度
総収益	1,085,279,247	1,084,424,147	1,030,863,790	1,011,948,069	1,010,003,499
うち医業収益	670,613,456	645,566,988	594,380,969	588,454,342	612,822,211
総費用	1,069,067,178	1,056,455,608	1,017,767,162	1,011,784,251	1,009,624,886
うち医業費用	998,781,581	982,027,433	943,525,369	933,870,479	929,212,536
当年度純利益	16,212,069	27,968,539	13,096,628	163,818	378,613
前年度繰越欠損金	59,018,932	86,987,471	100,084,099	100,247,917	100,626,530
当年度未処理欠損金	42,806,863	59,018,932	86,987,471	100,084,099	100,247,917
経常収支比率	101.5	102.6	101.3	100.0	100.0
医業収支比率	67.1	65.7	63.0	63.0	66.0

(数値は消費税抜き)

(2) 業務量（患者数）の状況

患者数は、入院患者が年間延べ 15,632 人で 1 日平均 42.8 人、前年度と比較すると 9 人増加し、外来患者数は年間 38,859 人で 1 日平均 160.6 人、前年度と比較すると 892 人の減少となっている。

患者一人当たりの診療収入は、入院患者が 26,623 円で前年度と比較すると 1,246 円の増、外来患者は 5,334 円で前年度と比較すると 289 円の増であった。

ア 診療日数

(単位：日)

区分	平成 21 年度 (A)	平成 20 年度 (B)	差引 (A) - (B)
入院	365	365	0
外来	242	244	△2

イ 入院患者数

(単位：人)

区分	平成 21 年度 (A)		平成 20 年度 (B)		差引 (A) - (B)	
	延べ数	1 日平均	延べ数	1 日平均	延べ数	1 日平均
内科	14,299	39.2	13,799	37.8	500	1.4
外科	1,003	2.7	1,307	3.6	△304	△0.9
産婦人科	330	0.9	517	1.4	△187	△0.5
合計	15,632	42.8	15,623	42.8	9	0.0

ウ 病床の利用状況

* 病床は全て一般病床

区分	平成 21 年度	平成 20 年度	比較
病床数 (床)	85	85	0
年間延病床数 (床)	31,025	31,025	0
年間患者数 (人)	15,632	15,623	9
病床利用率 (%)	50.4	50.4	0.0

エ 外来患者数

(単位：人)

区分	平成 21 年度 (A)		平成 20 年度 (B)		差引 (A) - (B)	
	延べ数	1 日平均	延べ数	1 日平均	延べ数	1 日平均
内科	24,990	103.3	25,025	102.5	△35	0.8
外科	9,910	41.0	10,756	44.1	△846	△3.1
産婦人科	2,351	9.7	2,483	10.2	△132	△0.5
小児科	1,608	6.6	1,487	6.1	121	0.5
合計	38,859	160.6	39,751	162.9	△892	△2.3

オ 患者一人 1 日当り診療収入

(単位：円)

区分	平成 21 年度 (A)	平成 20 年度 (B)	差引 (A) - (B)
入院	26,623	25,377	1,246
外来	5,334	5,045	289

(3) 収益

本年度の総収益は、1,085,279,247円で、前年度(1,084,424,147円)に比較すると855,100円の増加となった。

内容は、医業収益が670,613,456円で前年度(645,566,988円)に比し25,046,468円の増となっている。入院収益、外来収益は患者一人当りの診療報酬の増により増収となっているが、外来患者数は減少している。

医業外収益414,665,791円は、前年度(438,857,159円)に比し24,191,368円の減となっている。これは主に他会計負担金、他会計補助金の減によるものであった。

収益の内訳

(単位：円・%)

区 分	平成 21 年度(A)		平成 20 年度(B)		差引(A)-(B)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	前年比
医業収益	670,613,456	61.8	645,566,988	59.5	25,046,468	103.9
入院収益	416,171,163	38.4	396,457,877	36.5	19,713,286	105.0
外来収益	207,267,147	19.1	200,525,527	18.5	6,741,620	103.4
その他医業収益	47,175,146	4.3	48,583,584	4.5	△1,408,438	97.1
医業外収益	414,665,791	38.2	438,857,159	40.5	△24,191,368	94.5
受取利息配当金	5,230,000	0.5	4,090,000	0.4	1,140,000	127.9
他会計補助金	124,854,000	11.5	129,416,000	11.9	△4,562,000	96.5
他会計負担金	278,630,000	25.7	299,151,000	27.6	△20,521,000	93.1
患者外給食収益	2,245,233	0.2	2,347,411	0.2	△102,178	95.6
その他医業外収益	3,706,558	0.3	3,852,748	0.4	△146,190	96.2
総収益	1,085,279,247	100.0	1,084,424,147	100.0	855,100	100.1

(数値は消費税抜き)

(4) 費用

総費用は、1,069,067,178円で、前年度(1,056,455,608円)に比較して12,611,570円の増加となった。

内容は、医業費用が998,781,581円で前年度(982,027,433円)に比し、16,754,148円の増となっている。これは主に給与費3,849,717円、減価償却費7,531,046円、経費4,690,708円などの増によるものである。

医業外費用は、70,285,597円で前年度(74,428,175円)に比し4,142,578円の減少となっている。これは主に支払利息及び企業債取扱書費2,835,370円、雑損失973,407円などの減によるものである。

費用の内訳

(単位：円・%)

区 分	平成 21 年度 (A)		平成 20 年度 (B)		差 引 (A) - (B)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	前年比
医業費用	998,781,581	93.4	982,027,433	93.0	16,754,148	101.7
給与費	684,159,200	64.0	680,309,483	64.4	3,849,717	100.6
材料費	98,426,960	9.2	96,850,739	9.2	1,576,221	101.6
経 費	137,747,279	12.9	133,056,571	12.6	4,690,708	103.5
減価償却費	72,592,549	6.8	65,061,503	6.2	7,531,046	111.6
資産減耗費	1,605,209	0.1	3,552,500	0.3	△1,947,291	45.2
研究研修費	4,250,384	0.4	3,196,637	0.3	1,053,747	133.0
医業外費用	70,285,597	6.6	74,428,175	7.0	△4,142,578	94.4
支払利息及び企業 債取扱諸費	56,099,065	5.2	58,934,435	5.6	△2,835,370	95.2
患者外給食材料費	1,726,666	0.2	1,966,667	0.2	△240,001	87.8
消費税	1,112,000	0.1	1,205,800	0.1	△93,800	92.2
雑損失	11,347,866	1.1	12,321,273	1.1	△973,407	92.1
総費用	1,069,067,178	100.0	1,056,455,608	100.0	12,611,570	101.2

(数値は消費税抜き)

3 財 政 状 況

貸借対照表に示されている資産、負債、資本の内容は次のとおりである。(記述の数値は消費税抜きで表示しています。)

<資産>

本年度の資産総額は、2,752,456,795 円で、前年度 (2,813,560,341 円) に比し 61,103,546 円減少した。

総資産のうち有形固定資産は、土地、建物、構築物、器械・備品、車両で 2,072,148,344 円、前年度 (2,129,667,102 円) と比較して 57,518,758 円の減少である。無形固定資産は電話加入権 388,032 円、投資は、一般会計への長期貸付金 500,000,000 円で、固定資産の合計額は 2,572,536,376 円となった。

流動資産の合計は 179,920,419 円で、前年度 (183,505,207 円) に比し 3,584,788 円の減少である。内訳は、未収金は 16,836,093 円減少しているが、現金・預金は 12,144,512 円、貯蔵品は 1,106,793 円増加している。

なお、当年度において患者医療費未収金のうち 4 件 715,420 円の不納欠損処分を行っている。

<負債>

負債合計 62,047,672 円は、前年度 (60,113,891 円) に比し 1,933,781 円増加している。内訳は、固定負債が前年度に比し 10,022,000 円減少し、流動負債が前年度に比し 11,955,781 円増加している。

＜資本＞

資本金は、自己資本金が 900,387,743 円、借入資本金（企業債未償還残高）が 1,567,496,243 円で合計 2,467,883,986 円となっており、前年度(2,547,133,382 円)に比し 79,249,396 円の減である。

剰余金は、資本剰余金が 265,332,000 円で前年度と同額であり、欠損金は、42,806,863 円で前年度（59,018,932 円）に比し 16,212,069 円の減で、剰余金合計は 222,525,137 円となっている。

当年度末の資本合計は 2,690,409,123 円で前年度（2,753,446,450 円）に比し 63,037,327 円の減となった。

むすび

以上、予算執行、経営状況、財政状況にわたる計数の表示と所見を述べてまいりましたが、総括して次のとおり審査結果意見を申し上げます。

平成 21 年度病院事業は、町民の健康保持に必要な医療を提供するため、内科、外科、産婦人科、小児科、リハビリテーション科により、その経営にあたっている。

当年度の業務量は、入院延患者数 15,632 人(前年度 15,623 人)、外来延患者数 38,859 人(前年度 39,751 人)で、前年度と比較すると入院は 9 人の微増、外来では 892 人の減少となっている。外来患者数を平成 19 年度と比較すると 2,392 人の減となり、その減少が気付きであるとともに、入院患者数についても今のところ大きな変動はないが、今後の人口減少による病床利用の減少が心配される状況である。

これらに従事する職員は平成 22 年 3 月 31 日現在 85 名（内 26 名は嘱託、非常勤・臨時職員）で、前年度比較では職員が 1 名減員、臨時職員が 4 名増員となった。

経営成績は、総収益 1,085,279,247 円、総費用 1,069,067,178 円で差引純利益 16,212,069 円が計上されている。

医業収益は 670,613,456 円、医業費用は 998,781,581 円で、医業収益は前年度比 25,046,468 円、平成 19 年度比では 76,232,487 円の増収となっており、病院関係者の努力が評価されるが、これを医業収支で見ると費用が収益を 328,168,125 円上回っており、一般会計からの補助金と負担金 403,484,000 円を主なものとする医業外収益によって当年度純利益 16,212,069 円が計上されている。一般会計からの補助金等は、前年度比 25,083,000 円、平成 19 年度比では 17,106,000 円少なく良好な状況ではあるが、当年度純利益を前年度繰越欠損金に充てても、年度末未処理欠損金が 42,806,863 円あり、引き続き医業収支の改善が必要となっている。

また、入院料など長期の未収金のうち平成 12 年度分 4 件 715,420 円について不納欠損（民法上の消滅時効に該当）処理されているがやむを得ないと判断する。今後も長期未収金の解消に向け適切な対応を講じられたい。

このように、入院患者数は微増したが、外来患者数は例年減少傾向にあり、従前に増して医師、看護師、病院職員一丸となって、親切、安全、安心な病院づくりを期待する。

医業収益は、看護体制による入院基本料の10対1の維持に努められ増収となった。医業収益に対する職員給与費の比率は102.0%と、前年度比3.4%の減、また、医業収益に対する他会計繰入金の比率も、当年度は60.2%（前年度比6.2%の減）と減少しているが、依然として高い水準にあり、平成23年度以降地方交付税の算定基準が改正となるなど先行きが不透明な中で、一般会計からの繰出による依存体質からの脱却が課題である。

平成23年度の「標茶町立病院改革プラン」の実施により、病床数の適正化をはじめ多くの施策が行われる。自治体病院は「地域住民の命、健康、暮らしを守る」地域の財産であることから、病院関係者をはじめ行政や住民が一体となって病院づくりに取り組み、住民の期待に応えることができるよう、一層の経営努力を望む。

資料1

標茶町病院事業貸借対照表比較

(単位：円・%)

項 目	平成 21 年度 (A)		平成 20 年度 (B)		差 引(A)-(B)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	対前年比
1 固定資産	2,572,536,376	93.5	2,630,055,134	93.5	△57,518,758	97.8
(1)土地	4,164,000	0.2	4,164,000	0.2	0	100.0
(2)建物	1,864,841,831	67.7	1,913,985,560	68.0	△49,143,729	97.4
(3)構築物	92,961,206	3.4	95,175,944	3.4	△2,214,738	97.7
(4)器械・備品	109,836,956	4.0	115,997,247	4.1	△6,160,291	94.7
(5)車両	344,351	0.0	344,351	0.0	0	100.0
(6)電話加入権	388,032	0.0	388,032	0.0	0	100.0
(7)長期貸付金	500,000,000	18.2	500,000,000	17.8	0	100.0
2 流動資産	179,920,419	6.5	183,505,207	6.5	△3,584,788	98.0
(1)現金・預金	84,438,586	3.1	72,294,074	2.6	12,144,512	116.8
(2)未収金	86,430,194	3.1	103,266,287	3.7	△16,836,093	83.7
(3)貯蔵品	9,051,639	0.3	7,944,846	0.2	1,106,793	113.9
資産合計(1+2)	2,752,456,795	100.0	2,813,560,341	100.0	△61,103,546	97.8
3 固定負債	13,224,000	0.5	23,246,000	0.8	△10,022,000	56.9
(1)その他固定資産	13,224,000	0.5	23,246,000	0.8	△10,022,000	56.9
4 流動負債	48,823,672	1.8	36,867,891	1.3	11,955,781	132.4
(1)未払金	43,764,566	1.6	31,874,529	1.1	11,890,037	137.3
(2)預り金	5,059,106	0.2	4,993,362	0.2	65,744	101.3
負債合計(3+4)	62,047,672	2.3	60,113,891	2.1	1,933,781	103.2
5 資本金	2,467,883,986	89.6	2,547,133,382	90.6	△79,249,396	96.9
(1)自己資本金	900,387,743	32.7	900,387,743	32.0	0	100.0
(2)借入資本金	1,567,496,243	56.9	1,646,745,639	58.6	△79,249,396	95.2
6 剰余金	222,525,137	8.1	206,313,068	7.3	16,212,069	107.9
(1)資本剰余金	265,332,000	9.6	265,332,000	9.4	0	100.0
ア 受贈財産評価額	4,700,000	0.2	4,700,000	0.2	0	100.0
イ 国道補助金	260,632,000	9.4	260,632,000	9.2	0	100.0
(2)欠損金	42,806,863	1.5	59,018,932	2.1	△16,212,069	72.5
イ 当年度未処理欠損金	42,806,863	1.5	59,018,932	2.1	△16,212,069	72.5
資本合計(5+6)	2,690,409,123	97.7	2,753,446,450	97.9	△63,037,327	97.7
負債資本合計	2,752,456,795	100.0	2,813,560,341	100.0	△61,103,546	97.8

<注>数値には、消費税は含まれていない

資料 2

病院経営管理指標

項 目	積 算 基 礎	21年度数値		20年度数値		差引 (A-B)	備 考
		数 値	指標 A	数 値	指標 B		
1. 経常収支比率(%)	経常収益 経常費用 × 100	<u>1,085,279,247</u> × 100	101.5	<u>1,084,424,147</u> × 100	102.6	△ 1.1	
2. 医業収支比率(%)	医業収益 医業費用 × 100	<u>670,613,456</u> × 100	67.1	<u>645,566,988</u> × 100	65.7	1.4	
3. 職員給与費対 医業収益比率(%)	職員給与費 医業収益 × 100	<u>684,159,200</u> × 100	102.0	<u>680,309,483</u> × 100	105.4	△ 3.4	
4. 薬品費対 医業収益比率(%)	薬品費 医業収益 × 100	<u>69,222,562</u> × 100	10.3	<u>67,293,352</u> × 100	10.4	△ 0.1	
5. 経費対 医業収益比率(%)	経 費 医業収益 × 100	<u>137,747,279</u> × 100	20.5	<u>133,056,571</u> × 100	20.6	△ 0.1	
6. 薬品使用効率(%)	薬品収入 薬品使用額 × 100	<u>49,053,690</u> × 100	106.0	<u>48,826,680</u> × 100	113.2	△ 7.2	薬品使用額は薬品費より検査試薬 血液を除いた金額
7. 企業債元利償還金対 医業収益比率(%)	企業債元利償還金 医業収益 × 100	<u>135,144,190</u> × 100	20.2	<u>139,844,254</u> × 100	21.7	△ 1.5	
8. 病床利用率 (一般病床)(%)	年延入院患者数 年延稼動病床数 × 100	<u>15,632</u> × 100	50.4	<u>15,623</u> × 100	50.4	0.0	
9. 入院患者1人1日当り 診療収入(円)	入院収益 年延入院患者数	<u>416,171,163</u> 15,632	26,623	<u>396,457,877</u> 15,623	25,377	1,246	
10. 外来患者1人1日当り 診療収入(円)	外来収益 年延外来患者数	<u>207,267,147</u> 38,859	5,334	<u>200,525,527</u> 39,751	5,045	289	
11. 平均在院日数(日)	年延在院患者数 1/2(新入院患者数+退院患者数)	<u>15,632</u> 1,052	29.7	<u>15,623</u> 1,222	25.6	4.1	
12. 1日平均入院患者数(人)	入院患者数 入院診療日数	<u>15,632</u> 365	42.8	<u>15,623</u> 365	42.8	0.0	
13. 1日平均外来患者数(人)	外来患者数 外来診療日数	<u>38,859</u> 242	160.6	<u>39,751</u> 244	162.9	△ 2.3	
14. 医師1人1日当り 医業収益(円)	医業収益 年延医師数	<u>670,613,456</u> 1,460	459,324	<u>645,566,988</u> 1,460	442,169	17,155	
15. 医業収益対 他会計繰入金比率(%)	他会計繰入金 医業収益 × 100	<u>403,484,000</u> × 100	60.2	<u>428,567,000</u> × 100	66.4	△ 6.2	